

5/30 2023. (火)

時間: 14:50~17:00

申込方法: オンライン開催になりますので、
埼玉県生産性本部ホームページから
お申込みください。

〈埼玉県生産性本部 <https://spc-net.gr.jp>〉

共催: 一般社団法人埼玉県経営者協会 埼玉県経営品質協議会 連合埼玉
協力: サービス産業生産性協議会 経営品質協議会

DX時代と企業の持続的な成長力の「本質」を考えましょう

- ◆DX が威力を発揮するのは本業の磨きこみ
- ◆DX を新しい働き方、生き方、稼ぎ方に繋がられますか
- ◆業歴の長い企業の変革力とスタートアップ系企業の新しい付加価値モデルから考えます。

14:50

主催者挨拶

進行役 望月愛子氏 株式会社経営共創基盤 共同経営者マネージングディレクター

事例発表のポイント

- 1)顧客に提供したい「価値」はなんですか
- 2)その「価値」を「どのようなプロセス」で実現をしているのでしょうか
- 3)組織能力を高めていくための課題、そして新たな挑戦を語ってください

自由討論/DX時代と事業の持続的競争力

ゲスト(事例発表)

嶋崎博之氏 島崎株式会社代表取締役社長

1958年創業 繊維物業からインナーファッションへ 2018年彩の国経営革新モデル企業認定

中山亮太郎氏 株式会社マクアケ代表取締役社長

2013年創業 アトラシイものや体験の応援購入サービス 2022年日本サービス大賞「経済産業大臣賞」

自由討論出演者

黒澤元国氏 埼玉県商工会議所連合会広域指導員 平尾幹雄氏 連合埼玉事務局長

松井拓己氏 松井サービスコンサルティング代表 寺沢俊哉氏 埼玉県経営品質協議会判定員

17:00

後援 埼玉県、埼玉県産業振興公社／青木信用金庫、川口信用金庫、埼玉縣信用金庫、埼玉りそな銀行、
中央労働金庫埼玉県本部、飯能信用金庫、武蔵野銀行／埼玉りそな産業経済振興財団、
ぶぎん地域経済研究所／埼玉経済同友会、埼玉県商工会議所連合会、埼玉県商工会連合会、
埼玉県中小企業団体中央会、埼玉中小企業家同友会／埼玉新聞社、テレビ埼玉／ITコーディネータ協会

埼玉県生産性本部が取り組む活動の基本コンセプト

人口減少時代は労使関係を重視した労働生産性向上(付加価値を大きくする)が大切です

- 1 改善、改良に努め続けて自社の既存事業を徹底的に磨き込む
従業員への対価(賃金、教育)をしっかり払える会社を目指し続けられる
- 2 マネジメント力を高める労使が協力し合える「こんな会社で働きたい」への近道
新技術や世の中に転がっているアイデアを自社内にどんどん取り込みやすくなる
- 3 普通の会社でもイノベーションはできるはず
新たな自社の成長領域、機会を探してビジネスとしてもものにできる

望月 愛子 氏 株式会社経営共創基盤 共同経営者マネージングディレクター

【プロフィール】

中央青山監査法人にて、監査業務に従事。IGPI 参画後は、大手企業の事業ポートフォリオ見直し及び新規事業創出に関わる戦略立案～実行サポート、デューデリジェンス、M&A アドバイザリー等に携わる。近年は CVC を含むオープンイノベーションに関わる組織設計や DX を通じた組織改革支援を数多く手掛けるとともに、IT 領域から科学技術系テクノロジー領域まで、幅広い領域のベンチャーを立ち上げ時期から EXIT まで支援。近著は「IGPI 流 DX のリアル・ノウハウ」(PHP ビジネス新書)。

IGPI テクノロジー代表取締役 CEO、名古屋工業大学共創基盤 (NITEP) 取締役、ユーグレナ社外取締役、南海電気鉄道社外取締役、早稲田大学政治経済学部卒、公認会計士

嶋崎 博之 氏 島崎株式会社 代表取締役社長

【プロフィール】

大学卒業後、伊藤忠商事勤務を経て 1999 年島崎株式会社入社、入社後、本社工場閉鎖、人員削減等を経験し 2002 年 7 月代表取締役社長就任。OEM メーカーからの脱却を目指し 2007 年自社ブランド Fleep を発売。2013 年 2 月自社工場の株式会社シェリール代表取締役社長就任 (岩手県陸前高田市)。2018 年 1 月「平成 29 年度彩の国経営革新モデル企業」指定。2022 年 11 月経済産業省「地域デジタル人材育成・確保推進事業」現場研修プログラムに企業側にて参加し自社の DX 推進に取り組んでいる。

中山 亮太郎 氏 株式会社マクアケ 代表取締役社長

【プロフィール】

2005年株式会社サイバーエージェントに入社後、社長運転手の傍ら新規のオンラインメディアを立ち上げ、その後ベトナムでのベンチャーキャピタル事業を担当。2013 年に現在の株式会社マクアケを創業し、アトラシイものや体験の応援購入サービス「Makuake(マクアケ)」をリリース。2019 年 12 月には東証マザーズに株式を上場。大企業、中小企業、スタートアップ、個人チームなど、規模を問わず、それらが生み出すアトラシイものや体験を応援購入できる場としてサービスを拡大中。一般社団法人ベンチャー型事業承継の理事として日本全国のアツギの背中を押す活動も推進している。

黒澤 元国 氏 埼玉県商工会議所連合会広域指導員 (中小企業診断士)

【プロフィール】

大学卒業後、大手流通会社、大滝商工会、秩父商工会議所を経て、2021年4月より、埼玉県商工会議所連合会広域指導員。創業、経営革新、経営改善、事業再生、補助金活用支援全国随一の実績等が評価され経営改善普及事業60周年記念式典において「経済産業大臣表彰」を受賞。埼玉県内の事業者支援と支援担当者育成を行う。中小企業庁「伴走支援の在り方検討会」委員、中小企業大学校講師、その他各種検討会委員等として活躍中。

平尾 幹雄 氏 連合埼玉事務局長

【プロフィール】

株式会社OKIソフトウェア入社、労働組合の専従として、OKIソフトウェアユニオン書記長、中央執行委員長を歴任。産業別労働組合の電機連合埼玉地協事務局長 (専従) に従事しながら、連合埼玉執行委員、副会長を歴任 (兼務) し、連合埼玉事務局長 (専従) 現在に至る。埼玉労働局／埼玉地方労働審議会委員、埼玉県地域訓練協議会委員、治療と仕事の両立支援のための「埼玉県地域両立支援推進チーム」委員、埼玉県／埼玉県地域人材育成協議会委員埼玉県自殺対策連絡協議会委員、まち・ひと・しごと創生有識者会議委員、強い経済の構築に向けた埼玉県戦略会議ワーキングチーム委員、埼玉県ケアラー支援に関する有識者会議委員、埼玉県女性活躍推進連携会議委員などを歴任。埼玉県生産性本部副会長。福岡大学工学部電子工学科卒

松井 拓己 氏 松井サービスコンサルティング 代表

【プロフィール】

ブリヂストンで事業開発リーダー、ワクコンサルティングの副社長を経て現職。サービス改革の専門家として業種を問わず数々の企業支援に従事。国、自治体、業界団体の支援、外部委員、アドバイザーとしても活躍している。日本サービス大賞受賞企業の分析等を通じてサービスの本質を科学していくことで地道な普及活動やコンサルティング事業を展開している。著書に「日本の優れたサービス」(共著)「日本の優れたサービス2」 生産性出版刊 がある。公益財団法人日本生産性本部サービス産業生産性協議会「日本サービス大賞」受賞企業を鋭く分析している。

寺沢 俊哉 氏 埼玉県経営品質賞判定委員、公益財団法人日本生産性本部主席経営コンサルタント

【プロフィール】

株式会社パルコにて、新規事業開発・マーケティング等に従事。公益財団法人日本生産性本部経営コンサルタントとして30年にわたり、上場企業から中堅企業まで約200社の経営コンサルティング、数万人の研修を実施。コンサルティングと研修を融合させた、独自のワークショップは、参加者自身の課題を題材に進めるため実践的であり、リピート率は8割を超える。研修テーマは、リーダーシップ、ファシリテーション、プレゼンテーション、講師養成など。1998年以降、卓越した企業を表彰する「日本経営品質賞」の審査員として、その後、埼玉県・徳島県経営品質賞判定委員として、経営品質の普及推進活動に従事している。埼玉県生産性本部理事。